

「さぬきの森の会」 通信

平成 29 年 8 月 1 日

第 27 号

発行：国営讃岐まんのう公園

電話番号：0877-79-1807

平成 29 年度 それゆけ！きこり探検隊！ ～ヒノキ間伐体験と流しそうめん～

平成29年度のさぬきの森の会の2回目のイベントを7月16日（日）に開催し、31名（大人15名、こども16名）の皆様ご参加いただきました。

今回は、地元まんのう町立満濃中学校の生徒11名の皆さんもボランティアとして参加していただき活動をサポートしていただきました。

1. ヒノキの間伐体験

自然生態園にて、鈴木代表の開会のあいさつを行ったあと、湿地の谷経由で間伐エリアの苔谷へ移動しました。苔谷広場では、増田さんより森の働きや役割、間伐の必要性、作業時の注意事項のお話をいただき、その後、デモンストレーションとして2つのグループに分かれて間伐を実施しました。木を倒す方向や受け口、追い口など切り方の説明のあと、みんなで協力してロープを引っ張り、樹高の高いヒノキ1本ずつ合計2本間伐しました。大きな木が倒れる時の瞬間を目の当たりにしてみなさんは、とても興奮しているようでした。



間伐方法の説明



みんなでロープを引っ張ります

続いて、5班に分かれて小径木のヒノキの間伐し、玉切り、皮むきを行いました。ヒノキの皮が簡単にむけることに感動している方も多くいました。班毎に参加者、中学生、スタッフと全員で安全に確実に作業を進めていき、中学生ボランティアの皆さんは、荷物や玉切りの丸太の運搬や参加者のお手伝いなど心強いサポートをしてくれました。



受け口についての説明



のこぎりで伐っていきます



玉切り作業も行いました



全員で記念撮影

2. 流しそうめん食体験

流しそうめんは、まんのう町老人クラブ連合会仲南支部の皆さんにより竹で制作をしていただいたV字型の流しそうめん装置で行いました。V字型なので一度に全員が入れ美味しいそうめんをいただくことが出来ました。また、そうめんのゆでやだしの準備もしていただきました。中学校ボランティアの皆さんは、竹の食器をきれいにヤスリ掛けして整えてくれました。

子どもたちは、上から流れてくる、そうめんを頑張って箸でとり、青竹の食器の中のだしにつけ、みんな満足そうに冷たい流しそうめんを楽しんでいました。



竹のV字型の流しそうめん装置



そうめんを流していきます。

参加者の皆様、中学生ボランティアの皆さん、さぬきの森の会の皆様ありがとうございました。

次回の「それゆけ！きこり探検隊～郷土の森のきこり体験～」は、アカマツの植栽地を中心に管理作業を行い、採りたてのシイタケの食体験も予定しています。

日 時：平成29年10月7日（土）10：00～13：00

定 員：先着30名

申込方法：事前電話予約

対 象：小学生以下（保護者同伴）

みなさまのご参加をお待ちしております！